

三条別院のご案内

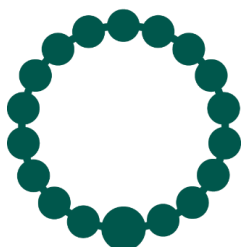
MONTHLY NEWSLETTER FROM
SANJO-BETSUIN 2026. 10

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

三条別院に想う

雲井 一久 氏

(東京教区真照寺住職)



雨の降る早朝、三条別院のお御堂に満ちる熱気は、まことにすばらしいものでした。別院の皆さまとご門徒が極めて近い関係にあることが、場の空気から深く感じられました。かつて「説聴一如が本願酬報の浄土を開く」と聞いたことがあります、その言葉がまさにこのお御堂に現成しているように思われました。これは、別院職員の方々、教化委員、ご門徒の日頃のご尽力の賜物であり、子供の頃にあったお寺のあり方が、ここには残っていました。

普段は横浜にありますが、寺の課題はどこも同じであると、前日に委員の方々と語り合う中で思われました。しかし、課題は同じであっても、課題への向き合い方は、熱く、見習いたいものでした。法座の後は、皆さんと共食させていただき、懐かしい顔にもであわせていただきました。

その中でご質問を沢山いただきましたが、心に残る一言がございました。あるご門徒さんから、釈尊の出世とは一体なんなのでしょうか？というご質問を頂きました。「釈迦、世に出興して、道教を光闡して、群萌を拯い、恵むに真実の利をもってせんと欲してなり。」とお応えしました。端的に申しあげれば、釈尊自ら念仏の法に目覚め、他者をして念仏の法に目覚ましめる事をこの世に本懐とされたということです。それも『嘆佛偈』よろしく、全世界を持ち上げる程の志願であります。平易に申し上げれば、浄土に生まれることを願いとし、我人共に仏道を歩む志願を生ききることです。

親鸞聖人は、師法然上人から「ただ念仏して弥陀にたすけられまいらすべし」の言葉をいただき、お念仏に生き、浄土に生まれる願いに立たれ続け



られました。そのお念仏の道に開かれる功德を『証卷』において、曇鸞大師のご引用もって、私共にお示し下さっています。莊嚴妙声功德成就から莊嚴清浄功德成就まで五つの浄土の功德が引用されています。お念仏をいただき、阿弥陀を主とし、あらゆる人々と共に世の価値観を超えた浄土に生まれようとする願いに生きる。すなわち 願生浄土が我人共に出世の本懐であると親鸞聖人は、自身の感動をお示しされていると思います。その事が、三条別院のご門徒の皆さんに感じ、あらためて問われたことであります。本当に有難いご縁いただきました。感謝申し上げます。

南無阿弥陀仏。

○次回の「三条別院に想う」は、

相木 隆行 氏 (演出家) よりご執筆いただきます。

【今月のトピック記事】
定例法話は「無為信寺の歴史について」
公式LINEを始めました！▼(3画)



10月11月 ピックアップ

基本どなたでもお参りいただけます。
詳しくはホームページ及び案内チラシをご覧ください。
行事報告は基本はホームページで別院だよりでは不定期で行います。



▼秋の別院奉仕研修（おみがき・境内地清掃）

2026年9月13日（日）（済）、10月13日（火）、10月19日（月）

9時から12時、午後からの定例法話にもご参加ください。

第2回の法話は武田 真 氏による「無為信寺の歴史」です。各開催日の5日前までに、別院宛に電話・FAX・メールで担当：松浦までご連絡ください。

詳しくは案内チラシをご参照ください。

9月13日（日）に行われた第1回秋の別院奉仕研修には、30名程の多くの皆さんにご参加いただきました。次回もお待ちしておりますのでよろしくお願いいたします。

▼定例法話

10月13日（火）・11月13日（金）13時30分から15時

武田 真 氏（第23組無為信寺住職）

1回目「無為信寺の歴史」

2回目「香樹院釈徳龍」

12月13日（日）両眼人輪読会

2027年2月13日（土）・3月13日（土）輪読会

4月13日（火） 山口 昭彦 氏（本山内事部非常勤嘱託）

「東本願寺の報恩講について」（仮）

5月13日（木） 輪読会

6月13日（日） 安藤 弥 氏（同朋大学教授）



【武田 真 氏】



【八田 裕治・摩矢子 氏】

▼御命日のつどい

八田 裕治・摩矢子氏（第17組浄福寺）御文三帖目第五通「諸仏悲願」

2026年10月28日（水）10時から12時（勤行、法話、座談）

法話テーマー蓮如上人の『御文』に聞く

本堂にて日中法要、その後旧御堂で法話・座談会の場を開いております。
なお前日（27日）はお逮夜法要を13時30分よりお勤めしております。

◆会 場 三條別院 本堂・旧御堂

◆お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 淘五

和讃 回り口 次第六首

回向 願以此功德

◆今後の講師一覧

11月 本多 智之 氏（第18組永傳寺）御文三帖目第十一通「毎年不闕」

12月 塚本 智秀 氏（第18組等運寺）御文三帖目第七通「三業」



▼公式LINEを始めました

行事のご案内・報告のために公式 LINE を始めました。また、2026 年の「秋彼岸会」の動画記録の更新状況なども逐一お知らせしますので、登録をお願いします。

なお、秋彼岸法話【花園 一実 氏】【武樋 隆如 氏】【人生講座1日目 今泉 温資 氏】【2日目 梅澤 未有 氏】【3日目 新田 顕光 氏】をそれぞれ YouTube チャンネルで視聴することができます。講師の許可を得て可能な限り法話を記録・配信いたします。なお、参拝されることを前提に職員が作業を行っておりますので記録しきれない場合があることをご了承ください。

▼御正忌団体参拝の意見募集中！

参加者数の減少・燃料費等の高騰により本年の御正忌団参は中止が決定しておりますが、来年の 11 月 21 日から 28 日の本山御正忌報恩講の別院団体参拝の日程等見直しに向けて、アンケートを実施しております。どなたでもご回答いただけます（無記名可）。ご関心のある方は左記 QR コードよりご回答いただけます。



【佐賀枝 夏文 氏】

【お取り越し報恩講】

詳しくは「お取り越し報恩講のご案内」を9月中に崇敬区内の寺院に発送させていただきますのでそちらをご確認のうえで、ぜひ参拝をご計画ください。

▼報恩講の講師について

佐賀枝 夏文 氏（大谷大学名誉教授）

11月5日、6日 13:00～13:50

桂 春蝶 氏 落語「鏡の中の親鸞～『歎異抄』より」

11月7日、8日（7日 12:50～14:20、8日 13:10～14:40）

【宗祖親鸞聖人御誕生 850 年立教開宗 800 年慶讃特別事業】

釈徹宗氏（相愛大学学長）監修の創作落語。

あらすじ 執筆活動だけでなく、生きることそのものに悩める文豪・太宰治が不思議な夢をみる。夢に登場したのは念仏者・親鸞とその弟子・唯円。「善人なおもって往生をとぐ、いわんや悪人をや」「さるべき業縁のもよおせば、いかなるふるまいもすべし」自力とは、他力とは、念仏とは？苦悩する太宰に、親鸞が伝えた救いのことばとは……。

▼報恩講儀式作法講習会

安藤 栄寿 氏（第 21 組勝樂寺、元本山定衆）

①2026 年 10 月 6 日（火）13 時から 15 時

②2026 年 10 月 19 日（月）18 時から 20 時

お取り越し報恩講の内陣出仕・退出の作法を中心とした講習会です。お取り越しに参勤したことのない方も、この機会にぜひ一緒に学びましょう。



【桂 春蝶 氏】

その他の講座案内&随時募集中

○別院声明教室

夜の部 (18 時～20 時) 昼の部 (15 時～17 時)

昼の部講師 別院列座 夜の部講師 倉井 光弥氏 (中越 11 組養泉寺)

9 月 15 日 (火) (済)・10 月 2 日 (金)・10 月 23 日 (金)・11 月 17 日 (火)・
12 月 14 日 (月) (全 5 回)

昼の部は赤本 (正信偈草四句目下念讃淘三)、日常法務、夜の部は正像末
和讃の繰読みです。日程は同朋会館のチラシをご覧ください。

○別院書道教室 (東友会)

【毎月第 2、第 4 水曜日 18 時 30 分～20 時】

講師 木原 光威 氏 (新潟県書道協会理事) 月謝 3,500 円 (テキスト代含)

○有志の会庭講 [毎月 13 日]

ご一緒に別院のお庭を整備しませんか? 毎月 13 日 10 時から、午後は定
例法話を聴聞します。1 月と 8 月は休会です。

冒頭での 9 月・10 月のピックアップでもお伝えしましたが、10 月 13 日
(火)の庭講の活動は、秋の別院奉仕研修 (おみがき・境内地清掃) に合わ
せて開催をさせていただきます。どなたでもご参加できますので、応募用
紙にご記入のうえお申込みください。お待ちしております。

○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごと
の懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1 人あたり半日 (午前または午後) 500 円、1 日 1,000 円

1 泊 2 日は上記の冥加金に順じて半日 500 円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代 1,200 円 (業者の価格が値上がりのため)

③食事代 その他ご要望等ご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。

○フードバンクを継続募集中

—9 月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒—

匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り
予定日は 10 月 23 日 (金) です。

編集後記

皆さんは夢の中に親鸞聖人がでてきたことがあるだろうか? 私は蓮如上人が少しだけでてきたことがあるのだが、親鸞聖人の夢はまだない。「鏡の中の親鸞」は追い詰められた太宰治が、夢で親鸞聖人にあう話である。9 月中旬に崇敬区域内の全寺院への「お取り越し報恩講のご案内」の発送も終わり、準備も本格的にはじまってきた。別院職員も忙しく追い詰められてきた。各組の教務所長巡回に同行して、周知に勤めている。「今年は桂春蝶師匠の鏡の中の親鸞が演じられるので参詣者がたくさんくるぞー!」と言っていたら秋彼岸に来ていたご門徒さんから「宣伝が足りない!」と言われた。そう言いたい気持ちもわかるが、別院職員の力量を見極めたら、みんなで作っていくお取り越し報恩講なので、ぜひ周知にご協力ください。ポスター・チラシの設置や SNS での拡散、あるいは大小メディアのご紹介いただければぜひありがたいです。正直なところ、崇敬区域 5 万 7000 戸の御門徒さん、みんなに来ていただきたいと思っています。(斎木)